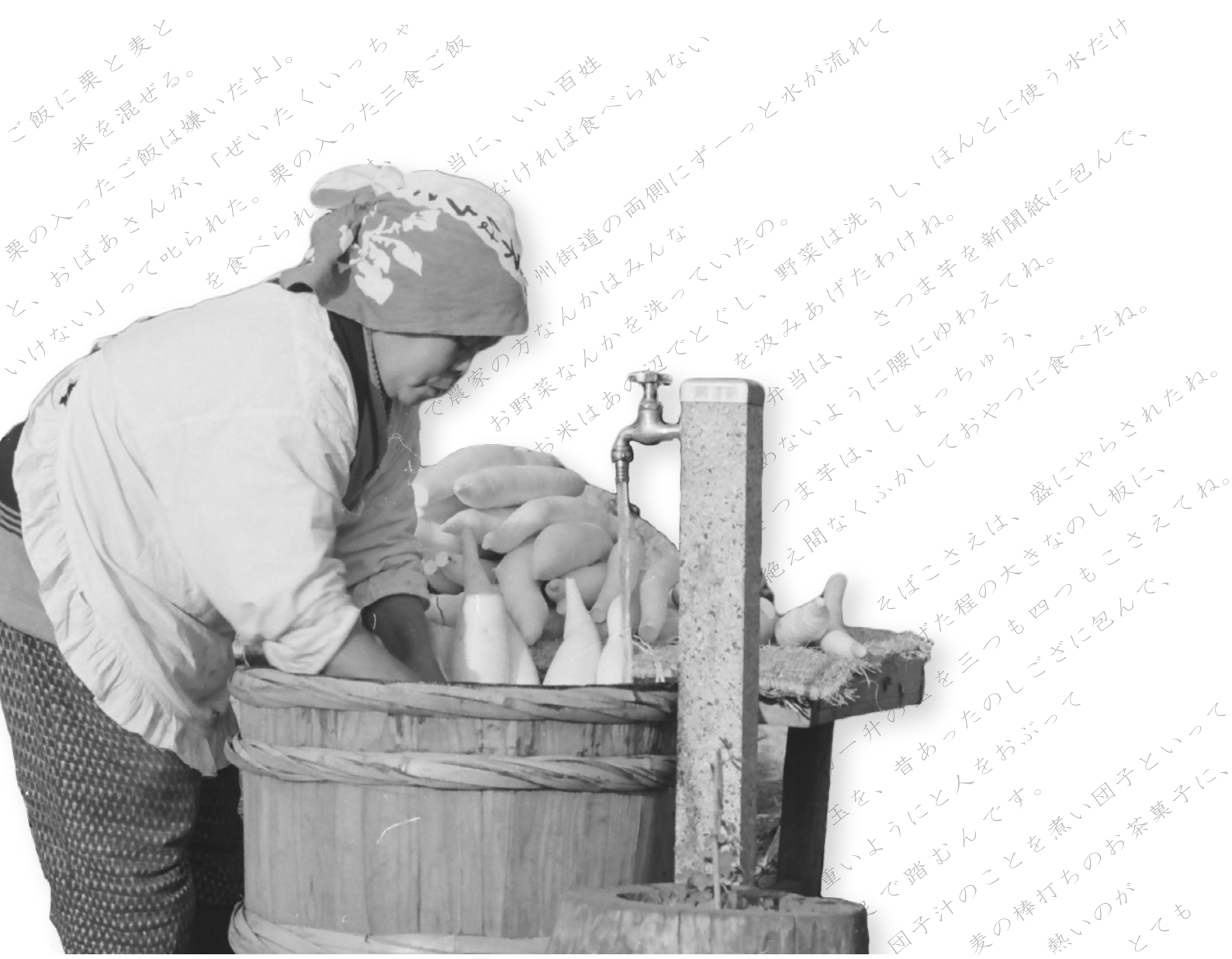


く  
に  
た  
ち  
郷  
土  
文  
化  
館

く  
ら  
し  
展

む  
か  
し  
の

民  
具  
案  
内  
関  
連  
止  
画  
展



2023. 1. 13 (全) — 3. 13 (月)

9:00-17:00 (入館は16:30まで) / 会場 特別展示室 / 休館日 1/26(木)・2/9(木)・2/24(全)・3/9(木)

電気や水道が、まだなかった頃の私たちの暮らしはどのようなものだったでしょうか。暗い夜のあかりは？寒い冬の日の暖房はどうしたのでしょうか。いまと比べて、手間や力がある仕事も多そうです。そんな中で、人々は暮らしをもっと豊かに、便利にするために工夫を重ね、様々な道具を使ってきました。

本展では、明治から昭和にかけて使われた様々な暮らしの道具を展示します。



展示風景（昨年度）



ちようちん



炭火アイロン



たらいと  
洗たく板

## 民具案内とは

国立市内の公・私立小学校の3年生が、「くにたちの暮らしを記録する会」の指導のもと、民具を実際に使用しながらむかしのくらしを学ぶ体験型学習のこと。毎年1月から3月に、郷土文化館で行われています。



コーナー展示

## 食の民具

むかしの人は、どのような道具で料理をつくり、食事をしていたのでしょうか？ふだんの食事から、特別な日の食事まで、食べることにまつわる道具を展示します。



ソバアゲザル



通い徳利



銚子



吸物椀

無料

## 蓄音機でレコードを聞いてみよう！

3月12日（日）  
14：00～15：00

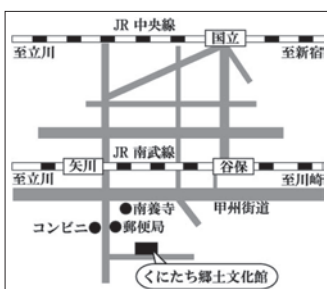
昭和初期の蓄音機で、SPレコードを鑑賞します。

場所：くにたち郷土文化館 講堂  
申込：2月11日（土・祝）9：30より  
電話にて（☎042-576-0211）  
定員：45名（先着順）

※SPレコードをお持ちの方はご持参ください。都合により再生できない場合もあります。

## くにたち郷土文化館

〒186-0011  
東京都国立市谷保 6231 番地  
電話 042-576-0211



JR南武線「矢川」駅下車徒歩10分/JR中央線「国立」駅からバス（「国立操車場」行または「国立泉団地」行）「くにたち郷土文化館」下車すぐ

無料

## 展示解説

2月5日（日）14：00～14：40  
3月5日（日）14：00～14：40

集合：くにたち郷土文化館 特別展示室入口  
定員：各回15名（先着順）

※申込不要。  
※定員を超える場合は、小学生を優先します。

## 公開！民具資料整理

無料

2月12日（日）13：30～15：30  
※時間内、出入自由

民具の整理作業や撮影の様子が見学できます。

場所：くにたち郷土文化館 研修室

※申込不要。

無料

## ひな人形飾り

2月17日（金）～3月8日（水）  
※2月24日（金）は休館

桃の節句にあわせて、昭和初期の七段飾りのひな人形を展示します。

場所：くにたち郷土文化館・国立市古民家

むかしのくらしの民具案内関連企画展